

取扱説明書

タイヤ・シーラント 18.9ℓ (640オンス)

品番：#44705010 型式：A-0640

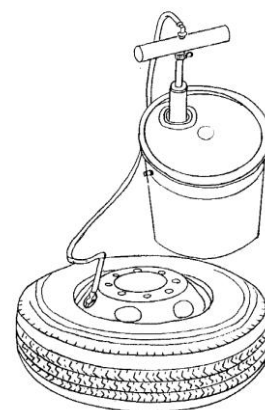
●注意事項

△警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性があるもの)

- ・ 指定された量以上のシーラント液を、タイヤへ注入しないで下さい。
- ・ シーラント液が目や皮膚に付着した場合は、直ちに流水で15分以上流して下さい。本液は水性です。
- ・ 本商品は、『第四類第三石油類 危険等級Ⅲ』に該当する危険物（主成分：エチレングリコール）です。特別強い火気、又は加熱を避け、容器を密閉して、風通しの良い、温度の低い場所に隔離して保管して下さい。
- ◎ 走行中にタイヤのトレッド面の温度が45℃以上になると、タイヤに何らかの異常が発生している可能性があります。原因の調査をして下さい。シーラント液を注入されたタイヤは、注入していないタイヤに比べて約2.5℃温度が下がります。これにより、タイヤの寿命を伸ばす事が出来ます。

●使用方法

- ①ペール缶側面の空気口の黑色キャップを左方向に回して、取り外して下さい。
- ②ペール缶上部のリングを引きながら、アウターキャップを取り外して下さい。
- ③ペール缶内部のシーラント液を密閉している容器のリングを引きながら、封印シールを取り外して下さい。
- ④②③でキャップ、シールを取り外した穴に、別売のポンプ（品番：#44705100 型式：AP-516）を奥まで確実に挿入して下さい。
- ⑤ポンプの吐出ホース先端のチャックを、ペール缶側面の空気口に接続して下さい。
- ⑥ポンプのハンドルを上下にピストン運動させて、吐出ホース内にシーラント液を満たして下さい。
- ⑦タイヤバルブのバルブコア（ムシ）を取り外し、空気を完全に抜いて、ポンプのチャックをタイヤバルブに接続して下さい。
- ⑧ポンプのハンドルを上下に押し、タイヤにシーラント液を注入して下さい。注入量はハンドル1ストロークで295ml（10oz）です。シーラント液をタイヤへ少量注入する場合は、ポンプのロッドに刻印されている目盛り（mlとozの2種類有り）にカラーを合わせて、蝶ネジを右方向に締め付けて下さい。この状態でハンドルを全ストロークさせると、目盛りに刻印された量のみ、タイヤに注入する事ができます。タイヤのサイズによって、シーラント液の注入量は異なります。注入量は、下記『タイヤサイズによるシーラント液の注入量』を参考にして下さい。
- ⑨素早くハンドルを上下に全ストロークさせ、指定された量のシーラント液をタイヤへ注入して下さい。
- ⑩シーラント液には、ファイバーの毛玉が含有しています。これが原因で、作業中にポンプが詰まって、ハンドルが動かなくなる場合があります。この様な場合は、無理にハンドルを動かさずに、タイヤバルブからチャックを取り外し、ワイヤー等で毛玉を取り除いて下さい。
- ⑪シーラント液の注入完了後、タイヤバルブからチャックを取り外し、タイヤバルブにバルブコア（ムシ）を取り付けて、メーカー指定空気圧力まで圧縮空気を充填して下さい。
- ⑫タイヤは定期的に検査をして、異物が刺さっていれば取り除いて下さい。



●タイヤサイズによるシーラント液の注入量

- ・ 275/80R22.5 (大型車) : 1.30ℓ (44oz)
- ・ 225/80R17.5 (中型車) : 0.83ℓ (28oz)
- ・ 245/70R19.5 (低床車) : 0.98ℓ (33oz)